

2022年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2021年11月10日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資先及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）、SBLA Advisers Corp.（以下「SBLA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すと、SBファンドは、他のファンド同様、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 1」または「SVF1」）と、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 2」または「SVF2」）を含み、また、SBLAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」または「LatAm Fund」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド 1 及びビジョン・ファンド 2 並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるにもかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA、SBIA及びSBLAは、ビジョン・ファンド 2、ビジョン・ファンド 1 及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採用しています。SBGA、SBIA又はSBLAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独、SBIA単独又はSBLA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4
1米ドル	107.74	105.88	104.45	106.24	110.00	110.47		
1人民元	15.16	15.27	15.71	16.31	17.01	17.09		
期末レート	2020/6月末	2020/9月末	2020/12月末	2021/3月末	2021/6月末	2021/9月末	2021/12月末	2022/3月末
1米ドル				110.71		111.92		
1人民元				16.84		17.30		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.および代替の投資ビークル
ラテンアメリカ・ファンド	ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド1 (SBLA Holdings (Cayman) L.P. およびSBLA Latin America Fund (Cayman) L.P.) およびソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド2 (SBLA Holdings II DE LLC) の総称
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
スプリント	Sprint Corporation
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アーム	Arm Limited
アリババ	Alibaba Group Holding Limited
WeWork	WeWork Inc.

經理編

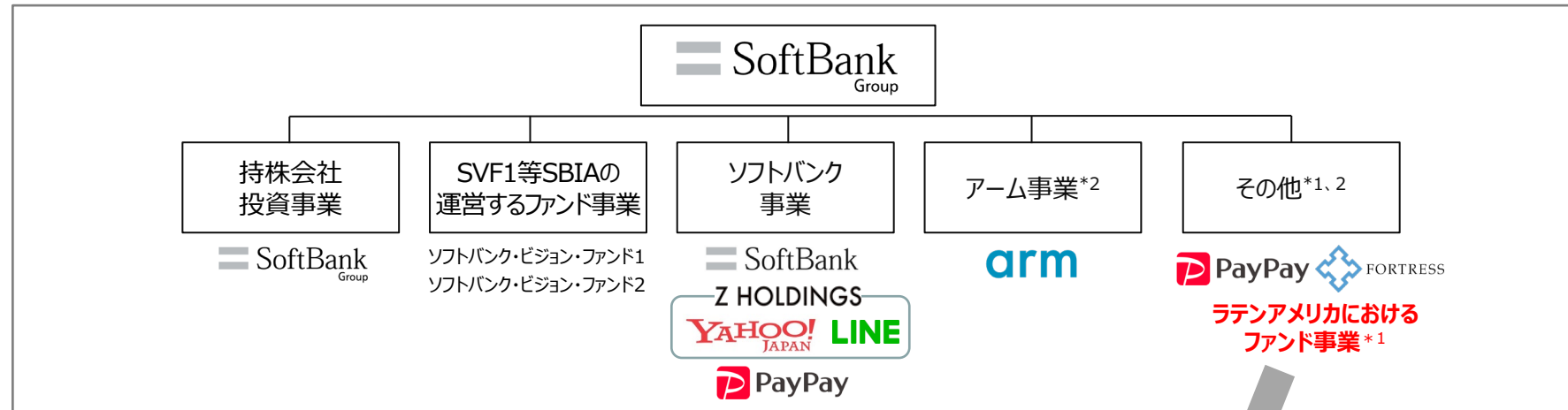
連結業績概況

(億円)	FY20 Q1-Q2	FY21 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	26,305	29,835	3,530	13.4%
税引前利益	14,415	10,470	-3,945	-27.4%
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	18,832	3,636	-15,196	-80.7%
(参考)				
投資損益合計	20,333	-3,952	-24,285	—
持株会社投資事業	5,796	2,799	-2,997	-51.7%
SVF1およびSVF2	13,366	-8,792	-22,158	—
ラテンアメリカ・ファンド事業	635	1,937	1,302	205.2%
その他	536	103	-433	-80.7%

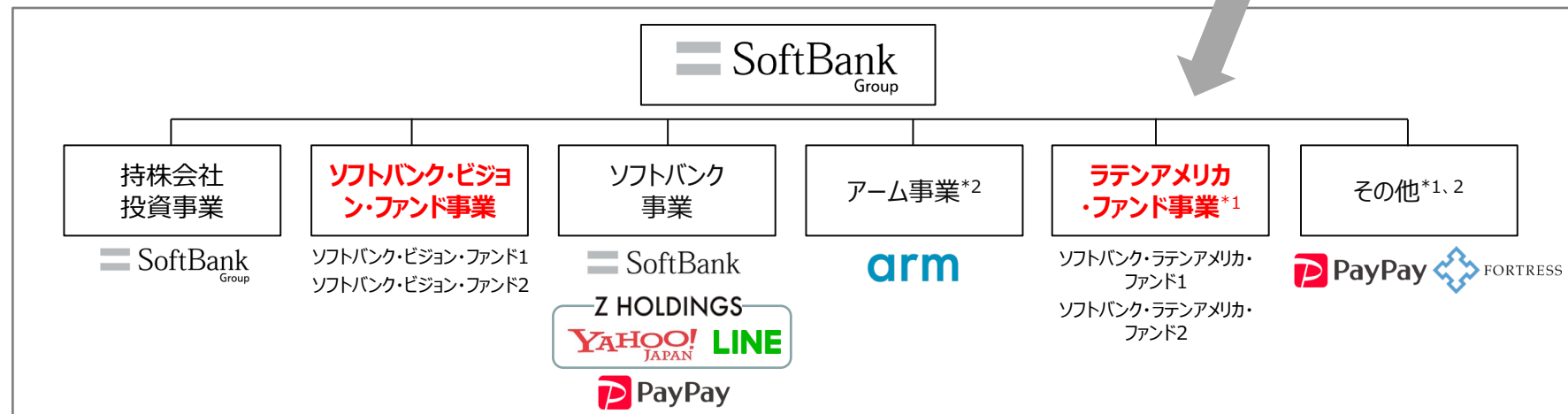
報告セグメントの変更

- FY21Q1より、従来「その他」に含めていた「ラテンアメリカ・ファンド事業」を独立した報告セグメントに
- FY21Q2に「SVF 1 等SBIAの運営するファンド事業」を「ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業」へ名称変更

FY20



FY21



*1 FY21Q1より、従前「その他」に含めていた「ラテンアメリカ・ファンド事業」について新たに独立した報告セグメントとして記載。FY20についても同様に組み替えて表示。

*2 アーム事業のうち、IoTに関連するサービスグループ（ISG事業）が別に管理されることとなったため、FY20、FY21のアーム事業の業績からISG事業を除く。ISG事業の業績は「その他」に含む。

セグメント利益 – 持株会社投資事業

(億円)

P/L項目	FY20 Q1-Q2	FY21 Q1-Q2	摘要
持株会社投資事業からの投資損益	5,796	2,797	
Tモバイル株式売却関連損益	4,218	31	Tモバイル株式売却取引の詳細はP6参照
資産運用子会社からの投資の実現損益	-81	630	SB Northstar：上場株式等への投資の成果
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-951	-800	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-2,923	762	SB Northstar：主に上場株式に係る買建コールオプションの損益
投資の実現損益	1,636	-3,367	FY21：WeWork株式を保有する100%子会社の株式をSBGからSVF2に売却*1し、4,587億円の実現損失を計上
投資の未実現評価損益	2,346	4,622	
当期計上額	2,359	566	FY21：Tモバイル +161億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-13	4,055	FY21：WeWork株式を保有する100%子会社の株式をSBGからSVF2に売却*1し、過年度に当事業で計上した未実現評価損失4,781億円を「投資の実現損益」に振り替え
投資に係るデリバティブ関連損益	1,517	685	FY21：Tモバイル株式に係る条件付対価*2の公正価値の増加額 +580億円
為替換算影響額	—	112	
その他	35	122	
販売費及び一般管理費	-529	-462	
財務費用	-1,082	-1,384	主に以下による支払利息の増加 ・SBGと資金調達を行う100%子会社：219億円増加。主に社債発行やマージン・ローンによる借入れに伴う有利子負債の増加 ・SB Northstar：80億円増加。FY20Q2事業開始後の上場株式取得を目的とした短期借入れなど
持分法による投資損益	1,946	2,670	FY21：アリババに係る持分法投資利益 +2,773億円
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	-7,624	6,239	FY21：アリババ株式の先渡し買契約に係るデリバティブ関連利益 +6,251億円
その他の損益	1,746	301	
セグメント利益(税引前利益)	253	10,161	

*1 内部取引のため連結決算では消去。

*2 スプリント/T-Mobile US合併取引の対価として受領した、一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利。詳細はp8参照。

2021年9月に実施したTモバイル株式の一部売却

取引内容	調達額 (億米ドル)	実行時期	所有株式数	
			Tモバイル株式 (百万株)	ドイツテレコム 株式 (百万株)
a Tモバイル株式106.3百万株を担保とした借入れ (マージン・ローン)	44	2020年7月		
2021年6月末現在の所有株式数			106.3	—
b Tモバイル株式17.9百万株を活用した先渡売買 契約による資金調達	18	2021年9月		
c Tモバイル株式43.0百万株を担保とした借入れ (マージン・ローン)	26			
d bおよびcで得た資金を用いてaの借入れを返済	-44			
e Tモバイル株式45.4百万株を担保とした満期60日 間の借入れ (ブリッジ・ローン)	13			
f ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴 い、Tモバイル株式45.4百万株をドイツテレコムに売 却し、その対価としてドイツテレコム株式225百万株 を受領	—		-45.4	225.0
2021年9月末現在の所有株式数			60.9	225.0
発行済株式に占める割合			4.9%	4.5%

Tモバイル株式 – ドイツテレコムのコールオプション一部行使と 同行使に係る2020年6月26日の一部売却以降の累計損失

• 2021年9月、ドイツテレコムがコールオプションを一部行使

(行使されたコールオプションの内訳)

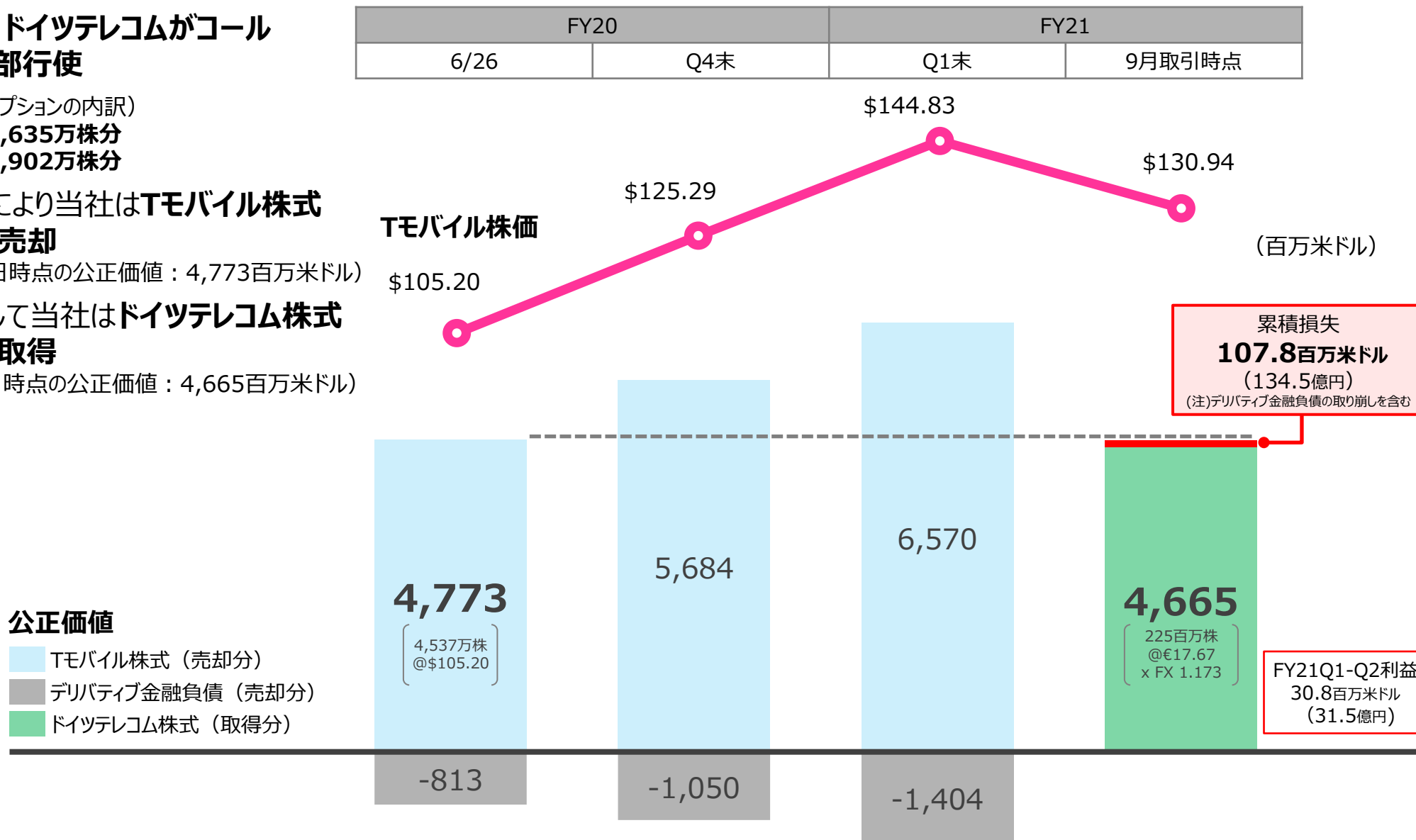
- 固定オプション：2,635万株分
- 変動オプション：1,902万株分

• オプション行使により当社はTモバイル株式4,537万株を売却

(2020年6月26日時点の公正価値：4,773百万米ドル)

• 売却の対価として当社はドイツテレコム株式225百万株を取得

(2021年9月取引時点の公正価値：4,665百万米ドル)



Tモバイル株式 – 当社所有株式数（ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む）および公正価値

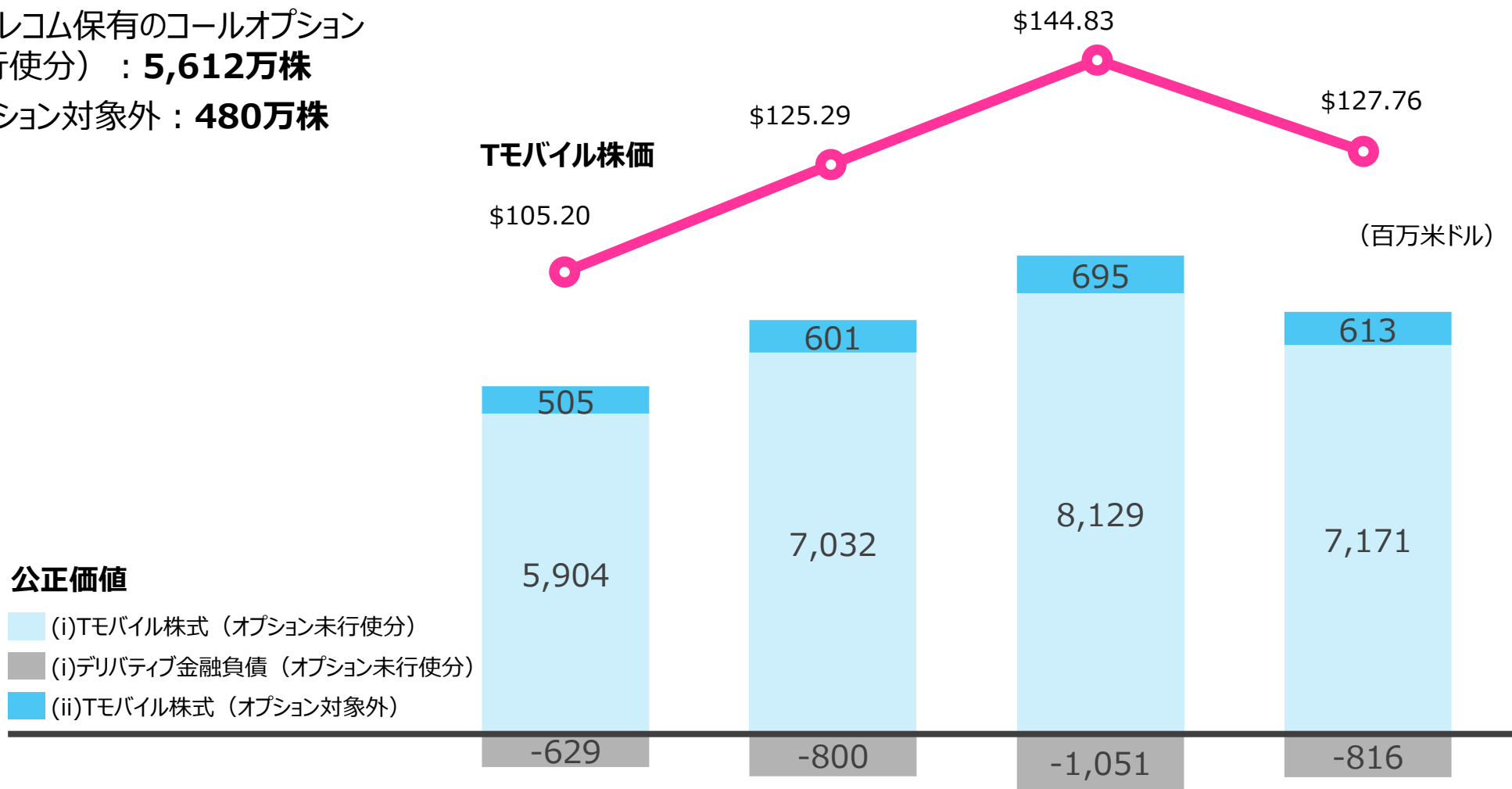


FY21Q2末時点の当社所有Tモバイル株式数：6,092万株（下記(i)+(ii)）

(i)ドイツテレコム保有のコールオプション（未行使分）：**5,612万株**

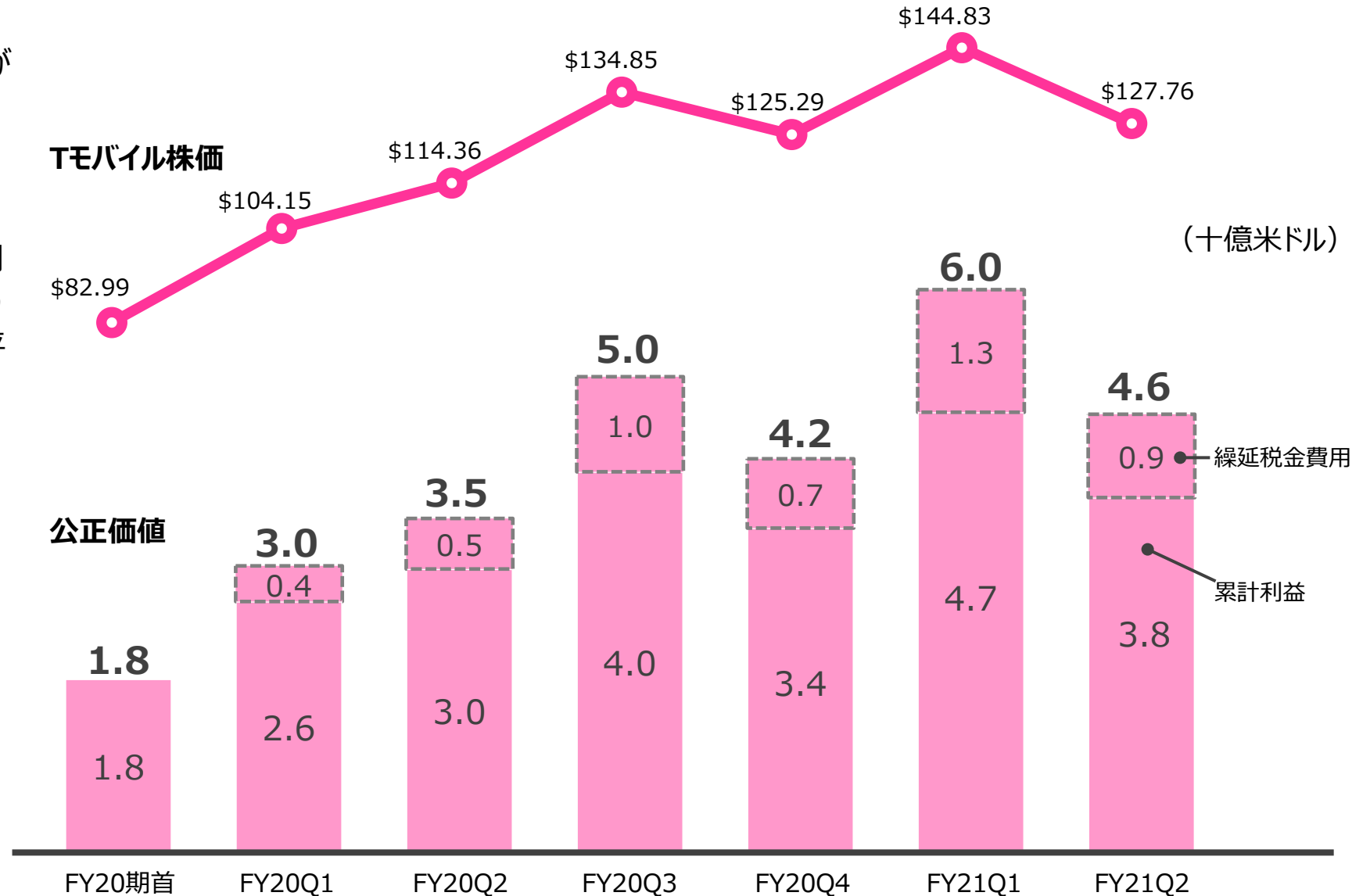
(ii)同オプション対象外：**480万株**

FY20		FY21	
6/26	Q4末	Q1末	Q2末



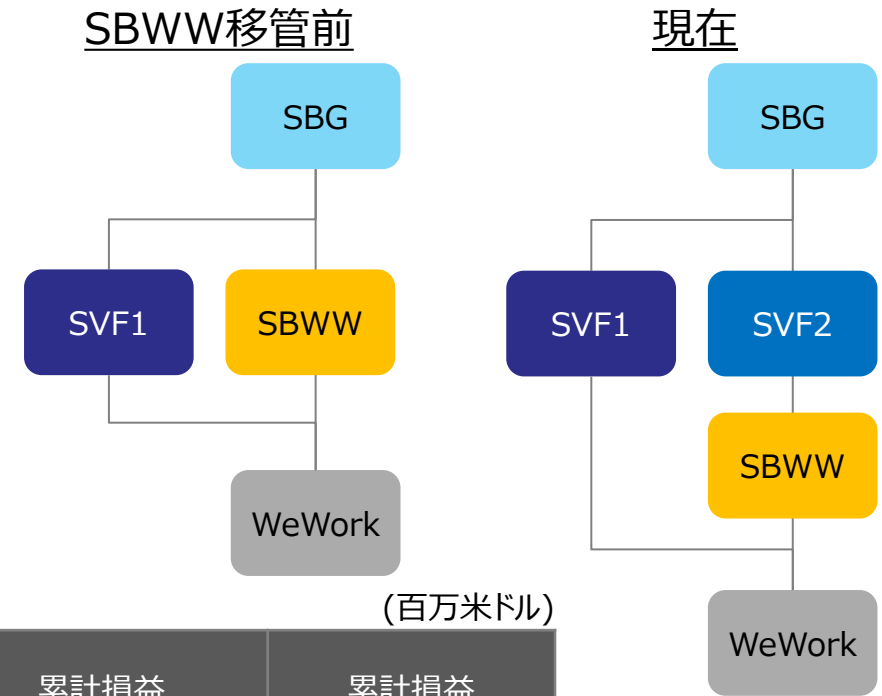
Tモバイル株式 – 条件付対価の公正価値

- 条件付対価：**
 一定の条件を満たした際に、当社が**Tモバイル株式4,875万株**を無償で取得できる権利
- 取得条件：**
 2022年4月1日から2025年12月31日の間におけるTモバイル株式の45日間のVWAP（出来高加重平均価格） \geq **150米ドル**



WeWorkへの投資

- 2021年8月、SBGは、投資対象ポートフォリオの取扱い方針に則りWeWork株式(普通株式および優先株式)を保有している100%子会社SBWWをSVF2に移管
- 2021年10月21日、WeWorkはSPAC(特別買収目的会社)であるBowX Acquisition Corp.との合併(De-SPAC)を通じてニューヨーク証券取引所に上場
- De-SPACに伴い、優先株式は普通株式に転換。De-SPAC以前から保有する普通株式については、SVF2へのSBWW移管後はSVFセグメント^{*1}にてFVTPLで評価するが、調整額で同額を消去の上、従来通り持分法で処理(発行株式数の8.32%(2021年9月末現在))



(百万米ドル)

投資元	累計取得価額 (SBG連結ベース)		移管時公正価値(C)	2021年9月末 の公正価値(D)	累計損益 (SBG連結ベース)	累計損益 の算出式
	キャッシュ (A)	ペニーワラント ^{*2} (B)				
SBG	7,501	867	2021年8月 移管 → 2,444	—	-5,924	C - (A + B)
SVF2	—	—	2,444	3,550	1,106	D - C
SVF1	3,400 ^{*3}	—	—	914	-2,486	D - A
合計	10,901	867	—	4,464	-7,304	D - (A + B)

*1 ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業

*2 レターオブクレジットファシリティに対するクレジットサポートおよび無担保債券の引受義務の対価として受け取った1株当たり0.01米ドルでWeWork優先株式を取得可能なワラント。867百万米ドルは、当初認識時のワラントの公正価値から行使対価である1百万米ドルを差し引いた額。

*3 SVF1の累計取得価額には、WeWork Asia Holding Company B.V. (WeWork Asia) への投資額が含まれる。WeWork Asia株式は1株当たり11.60米ドルで2020年4月にWeWork優先株式に交換された。なお、SBWWのSBGからSVF2への移管は、SVF1によるWeWorkへの投資に影響を与えない。

(注) 過去の傾向が投資期間にわたり継続するという保証はなく、また、将来実施される投資が、本資料に示される投資と同等のパフォーマンスを有するという前提とするものではない。

上場株式等への投資におけるB/SとP/L（投資損益）への主な影響

(億円)

投資元	投資種別	連結B/S 計上科目	連結B/S残高 (マイナスは負債)	連結P/L 計上科目	連結P/L計上額	活動開始からの 累計損益	
			FY21Q2末		FY21 Q1-Q2		
SBG	現物株式	投資有価証券	244	投資の実現損益*1	376	2,596	
				投資の未実現評価損益*1	-287	136	
SB Northstar	現物株式等	資産運用子会社 からの投資	4,600	資産運用子会社からの 投資の実現損益	630	424	
		資産運用子会社における 担保差入有価証券	679	資産運用子会社からの 投資の未実現評価損益*3	-798	543	
	信用取引	借入有価証券*2	—				
	上場株式に係る 買建コールオプション	資産運用子会社における デリバティブ金融資産	1,291				
		上場株式に係る 売建コールオプション	デリバティブ金融負債	—			
	デリバ ティブ	売建株価指数 先物取引	—				
		上場株式に係る トータル・リターン・ スワップ取引	資産運用子会社における デリバティブ金融資産	—	資産運用子会社からの 投資に係るデリバティブ 関連損益	762	-5,345
	上場株式に係る 買建フォワード契約	資産運用子会社における デリバティブ金融負債	-0.4				
		資産運用子会社における デリバティブ金融資産	—				
			資産運用子会社における デリバティブ金融負債	-17			
					持株会社投資事業からの 投資損益	682	-1,647
					非支配持分に帰属する 純利益*4, 5	-198	1,459
					親会社の所有者に帰属する 純利益への影響額*5	484	-187

*1 FY20Q1およびQ2にSBGが取得した上場株式の一部を、FY20Q2にSB Northstarへ移管。本移管後にSB Northstarが当該上場株式を外
部に売却した部分については、SBGによる取得価額とSB Northstarへの移管価額の差額を「投資の実現損益」に含めて表示。SB Northstarが
当該上場株式を外部に売却した際に、当該差額を「投資の未実現評価損益」から「投資の実現損益」に振り替えた。

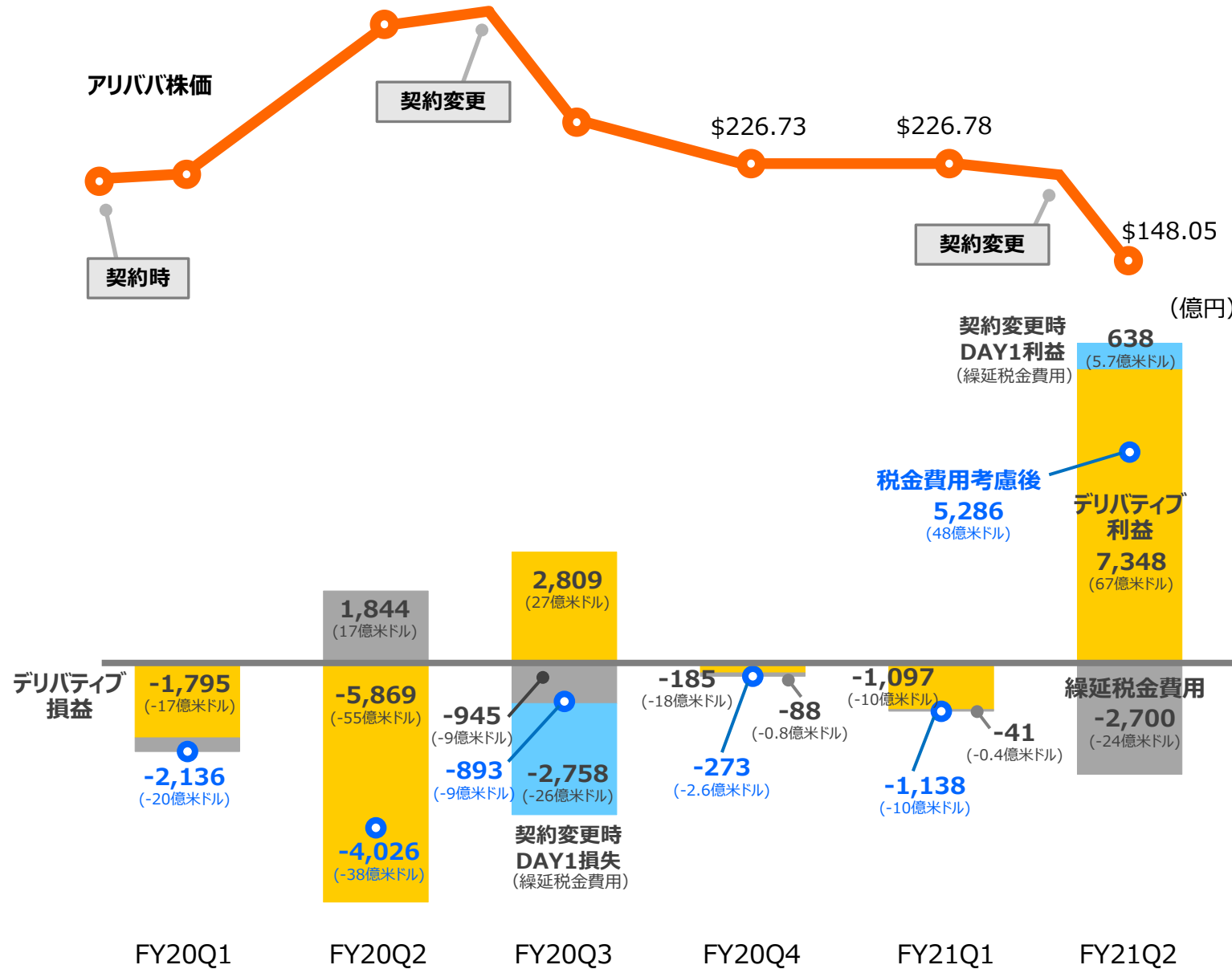
*2 売建信用取引で借り入れた有価証券の公正価値

*3 内部取引控除後

*4 SB Northstarの投資損益の33%

*5 販売費及び一般管理費や税金費用などの影響を含まない。

アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ関連損益（四半期推移）



(P/L影響額)

(億円)	FY21 Q1-Q2
税引前利益	6,251 (57億米ドル)
純利益	4,148 (38億米ドル)

(アリババ株式先渡売買契約に係るB/S計上額)

(億円)	FY20 Q4末	FY21 Q2末
デリバティブ金融資産	7,037	12,816
デリバティブ金融負債	-281	—
純額	6,756	12,816
株式先渡契約金融負債	30,857	38,527

アーム全株式の売却契約の締結 – 概要

- 2020年9月、アーム全株式のNVIDIAへの売却に合意
- 当社はNVIDIA株式の約6.7～8.1%を保有見込み：NVIDIAの筆頭株主として、NVIDIA株価上昇時はさらなるアップサイドを享受可能

取引価値 (億米ドル)		内容	受領時期
120	20	現金12.5：SBGCが売却対価の前受金として受領	FY20Q2 (2020年9月に受領)
		現金7.5：アームがライセンス契約の対価として受領	
	100	現金：SBGC/SVF1が受領	クロージング時
215 ±α	NVIDIA株式 4,437万株：SBGC/SVF1が受領		
最大50 ±α*1	NVIDIA株式 最大1,032万株または現金 アームのFY21売上高とEBITDA*2の目標値達成を条件 にSBGC/SVF1が受領(アーンアウト)		
計 最大385 ±α		当社受領対価 (2021年9月30日の終値 (828.64米ドル) に基づいて算出した場合、最大573億米ドル*1)	クロージング時 (アームによる目標値達成が条件)
	15	アームの従業員へのNVIDIA株式報酬	クロージング時
合計 最大400 ±α			

当社が受領する
NVIDIAの株式数は同株価
484.60米ドル/株に基づく

参考：2021年11月5日終値
297.52米ドル/株(分割後)
1,190.08米ドル/株(分割前相当)

- 当社受領対価はSBGC/SVF1でアーム株式保有割合に応じ75.01%/24.99%の割合で受領
- SVF1の手取金はウォーターフォールに基づき当社を含むSVF1のリミテッド・パートナーに分配

*1 株式で受領した場合 *2 それぞれ一定の調整後。ISG事業帰属分を除く
*3 上記NVIDIA株式数・株価は、別段の記載がある場合を除き2021年7月20日の株式分割前

アーム全株式の売却契約の締結 – 経理処理

- アームは引き続き**継続事業**（規制当局の承認を得るなどクロージングの蓋然性が非常に高いと判断されるまで）
- クロージング時、アームは**連結対象から除外**

2020年9月13日
(最終契約締結)



	当社連結		SVFセグメント*
継続事業 (クロージングの蓋然性が非常に高いと判断されるまで)	アーム業績100%取り込み	のれんの減損テスト	アーム株式の公正価値の変動24.99%(SVF1保有分)を 投資損益に計上 → 連結P/L上は消去 (アームは当社子会社のため) (参考) 同変動分はウォーターフォールを通じて連結P/Lの「SVF1およびSVF2における外部投資家持分の増減額」には計上
非継続事業		資産・負債を売却目的保有の処分グループへ分類する際、 公正価値か簿価の低い方の金額で測定	
クロージング時	受領対価と簿価の差額を支配喪失利益として「非継続事業からの純利益」に計上		
連結除外後	受領するNVIDIA株式をFVTPLの金融資産に計上→ 公正価値の変動を純損益で認識		

*ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業

連結P/L総括 IFRSベース

(億円)

P/L項目	FY20 Q1-Q2	FY21 Q1-Q2	増減
継続事業			
売上高	+26,305	+29,835	+3,530
売上総利益	+14,198	+16,350	+2,152
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	+5,796	+2,799	-2,997
SVF1およびSVF2等からの投資損益	+13,366	-8,792	-22,158
ラテンアメリカ・ファンド事業からの投資損益	+635	+1,937	+1,302
その他の投資損益	+536	+103	-433
投資損益合計	+20,333	-3,952	-24,285
販売費及び一般管理費	-10,113	-11,867	-1,754
財務費用	-1,538	-1,856	-318
持分法による投資損益	+2,008	+2,653	+645
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	-7,616	+6,210	+13,826
SVF1およびSVF2における外部投資家持分の増減額	-4,575	+1,952	+6,527
その他の損益	+1,717	+980	-737
税引前利益	+14,415	+10,470	-3,945
法人所得税	-2,723	-4,568	-1,845
継続事業からの純利益	+11,692	+5,901	-5,791
非継続事業			
非継続事業からの純利益	+7,102	—	-7,102
純利益	+18,794	+5,901	-12,893
親会社の所有者に帰属する純利益	+18,832	+3,636	-15,196

持株会社投資事業からの投資損益 +2,799億円 (詳細はp4参照)

- ・2021年9月に実施したTモバイル株式の一部売却に伴う売却関連利益：+31億円
- ・Tモバイル株式に係る未実現評価益：+161億円
- ・Tモバイル株式に係る条件付対価*の公正価値増加に伴うデリバティブ関連利益：+580億円
- ・上場株式等への投資に係る投資利益：+682億円

SVF1およびSVF2等からの投資損益 -8,792億円 (詳細はp20参照)

- ・実現益(純額) SVF1：+7,572億円、SVF2：+1,053億円
- ・未実現評価損(純額) SVF1：-6,369億円、SVF2：-100億円

ラテンアメリカ・ファンド事業からの投資損益 +1,937億円

- ・未実現評価益(純額)：+2,020億円

持分法による投資損益 +2,653億円 (YoY 645億円増加)

- アリババの持分法投資利益：+2,773億円

デリバティブ関連損益(投資損益を除く) +6,210億円

- アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 +6,251億円

法人所得税

- ・SBKKやヤフーで法人所得税を計上
- ・上記デリバティブ関連利益の計上に伴い繰延税金費用を計上

FY20Q1-Q2：スプリントの支配喪失利益を計上 +7,214億円

*スプリント/T-Mobile US合併取引の対価として受領した、一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利。詳細はp8参照。

(+：利益にプラス、-：利益にマイナス)

連結B/S総括 IFRSベース - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2021/3月末	2021/9月末	増減
		108,202	89,796	-18,406
流動資産	現金及び現金同等物	46,627	50,934	+4,307
	資産運用子会社からの投資	6,582	A 3,195	-3,387
	資産運用子会社における担保差入有価証券	14,273	B 679	-13,594
	資産運用子会社におけるデリバティブ金融資産	1,881	C 1,291	-590
	デリバティブ金融資産	3,833	7,210	+3,377
	その他の金融資産	6,719	2,941	-3,778
	その他の流動資産	4,467	2,167	-2,300
	売却目的保有に分類された資産	386	—	-386
		349,303	372,412	+23,109
非流動資産	有形固定資産	16,686	17,054	+368
	のれん	46,844	47,062	+218
	無形資産	23,084	24,120	+1,036
	持分法で会計処理されている投資	43,500	48,255	+4,755
	FVTPLで会計処理されているSVF1およびSVF2からの投資	136,468	146,390	+9,922
	SVF1	124,033	106,253	-17,780
	SVF2	12,435	40,137	+27,702
	投資有価証券	37,068	38,984	+1,916
	デリバティブ金融資産	9,087	12,011	+2,924
	その他の金融資産	19,193	22,573	+3,380
	資産合計	457,505	462,208	+4,703

1 SB Northstarからの投資に係る流動資産
 A: 上場株式が売却などにより減少
 B: 投資を売却して担保付借入を返済したことにより減少
 C: 上場株式に係る買建コールオプションの公正価値が減少

アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産: +3,572億円 (デリバティブ関連利益の計上、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産の非流動資産からの振り替え、新たな先渡売買契約の締結により増加)

FY20に発生したSBGJからSBGへの配当に関する源泉所得税の還付: -2,467億円

2 SVF1およびSVF2からの投資 14兆6,390億円 (YOY 9,922億円増加)
 ・SVF1: -1兆7,780億円 (売却: -137億米ドル、公正価値減少: -58億米ドル、投資: +23億米ドル)
 ・SVF2: +2兆7,702億円 (投資: +263億米ドル、売却: -16億米ドル)

3 投資有価証券 3兆8,984億円 (YOY 1,916億円増加) (詳細はp16参照)

ヤフーが「Yahoo!」「Yahoo! JAPAN」に関連する日本での商標権などを1,785億円で取得

(参考) FY21Q2末のアリババ株式の簿価: 4兆1,418億円

・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加: +2,207億円
 ・Tモバイル株式に係る条件付対価*の公正価値の増加: +580億円

*スプリント/T-Mobile US合併取引の対価として受領した、一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利。詳細はp8参照。

連結B/S 投資有価証券（主な投資先）

(億円)

	2021/ 3月末	2021/ 9月末	増減	摘要
投資有価証券	37,068	38,984	+1,916	
FVTPL	31,876	34,130	+2,254	
ラテンアメリカ・ファンド事業	4,410	8,891	+4,481	・新規/追加投資、公正価値増加 ・FY21Q2末投資先：61銘柄*1
Tモバイル	14,744	8,712	-6,032	ドイツテレコムがコールオプションを一部行使したことに伴い、当社が保有するTモバイル株式のうち45.4百万株をドイツテレコムへ売却したことなどにより減少
ドイツテレコム	—	5,077	+5,077	Tモバイル株式売却の対価としてドイツテレコム株式225百万株を受領
SoFi Technologies	2,041	2,094	+53	
Lemonade	1,236	899	-337	
WeWork*2	1,684	—	-1,684	FY21Q2にSVF2へ移管
InMobi	609	—	-609	FY21Q1にSVF2へ移管
Cybereason	400	—	-400	FY21Q1にSVF2へ移管
その他	6,752	8,457	+1,705	
FVTOCI等	5,192	4,854	-338	主にPayPay銀行の投資が売却により減少

*1 当社子会社への投資1件を含む。

*2 SVF1が保有するWeWork株式は「FVTPLで会計処理されているSVF1およびSVF2からの投資」に含まれる。

連結B/S総括 IFRSベース - 2

(億円)

B/S項目	主な科目	2021/3月末	2021/9月末	増減
流動負債		128,910	112,014	-16,896
	有利子負債	77,352	71,230	-6,122
	リース負債	3,074	2,733	-341
	銀行業の預金	11,092	11,946	+854
	営業債務及びその他の債務	19,703	15,425	-4,278
	資産運用子会社におけるデリバティブ金融負債	147	18	-129
	デリバティブ金融負債	3,222	1,089	-2,133
	未払法人所得税	3,919	1,614	-2,305
	その他の流動負債	9,524	6,855	-2,669
	売却目的保有に分類された資産に直接関連する負債	113	—	-113
非流動負債		209,039	226,799	+17,760
	有利子負債	107,777	130,242	+22,465
	リース負債	7,276	6,789	-487
	SVF1およびSVF2における外部投資家持分	66,018	58,537	-7,481
	その他の金融負債	4,154	4,648	+494
	繰延税金負債	20,307	22,871	+2,564
	その他の非流動負債	2,075	1,757	-318
負債合計		337,949	338,813	+864

1 SB Northstar : 借入金 (流動) 1兆5,803億円減少
アリババ株式マージン・ローン60.0億米ドルと短期借入金の返済

・ドイツテレコムがTモバイル株式を対象とするコールオプションを一部行使したこによるデリバティブ金融負債の減少 : -1,135億円
・2021年4月のWeWork株式公開買付け完了によるデリバティブ金融負債の取り崩し : -768億円 (当該負債は、取得見込みの普通株式・優先株式の評価額と取得予定額との差額としてFY20末に計上していたもの)

SBGJがSBKK株式売却益を含むFY20の課税所得に基づく法人税を納付 : -1,974億円

FY20に発生したSBGJからSBGへの配当に対する源泉所得税を納付 : -2,451億円

2 SBG : 社債 (流動+非流動) 1兆2,568億円増加
・国内ハイブリッド社債 : 発行 +4,050億円、早期償還 -4,556億円
・外貨建て普通社債 : 発行 +38.5億米ドル、+29.5億ユーロ
・国内劣後社債 : 発行 +5,000億円

資金調達を行う100%子会社 : 株式先渡契約金融負債 (流動+非流動) 9,964億円増加
主にアリババ株式先渡売買契約の新規締結による増加

SVF1およびSVF2 : 借入金 (流動+非流動) 3,830億円増加
保有する株式の資金化を目的とした借入れ (ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティー)
SVF1 : +23.7億米ドル、SVF2 : +10.0億米ドル

アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の公正価値増加に伴う繰延税金負債の増加

(注) 有利子負債とリース負債の会社別内訳はFY21Q2決算短信p37参照。

連結B/S総括 IFRSベース - 3

(億円)

B/S項目	主な科目	2021/3月末	2021/9月末	増減
資本合計		119,556	123,395	+3,839
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,185	25,956	-229
	その他の資本性金融商品*	4,969	4,969	—
	利益剰余金	88,104	66,423	-21,681
	自己株式	-22,901	-646	+22,255
	その他の包括利益累計額	3,383	6,396	+3,013
	親会社の所有者に帰属する持分合計	102,131	105,486	+3,355
	非支配持分	17,425	17,909	+484
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		22.3%	22.8%	+0.5%

①

- 親会社の所有者に帰属する純利益：+3,636億円
- 自己株式の消却に伴い減額：-2兆4,758億円
2021年5月に366,860,600株を消却
(2021年4月末の発行済株式総数に対する割合17.6%)

②

- 2020年7月30日の取締役会決議に基づくFY21取得分：2,578億円
(25,980,400株)
- 2021年5月に自己株式を消却

海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、米ドルや中国人民元の為替換算レートが円安となったことに伴う増加：
+2,858億円

*SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債。IFRS上資本性金融商品に分類。

連結C/F総括 IFRSベース

(億円)

C/F項目	FY20 Q1-Q2	FY21 Q1-Q2	増減	FY21Q1-Q2の主な内訳	
営業活動 によるCF	5,319	20,782	+15,463	26,770	営業キャッシュ・フロー小計
				-6,933	法人所得税の支払額
				2,579	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	-3,222	-19,567	-16,345	-6,660	投資の取得による支出
				2,358	投資の売却または償還による収入
				-26,814	SVF1およびSVF2による投資の取得による支出
				13,658	SVF1およびSVF2による投資の売却による収入
				-5,351	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
				3,591	拘束性預金の払戻による収入
財務活動 によるCF	15,911	2,544	-13,367	-9,083	短期有利子負債の収支
				69,550	有利子負債の収入
				-42,957	有利子負債の支出
				-8,579	SVF1における外部投資家に対する分配額・返還額
				-2,578	自己株式の取得による支出
				-382	配当金の支払額
				-1,489	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物の期首残高	33,690	46,627			
現金及び現金同等物の期末残高	51,052	50,934			

営業CF YoY 1兆5,463億円増加

(主な要因)

- ・SB Northstarが投資を売却したことなどによる影響：+1兆7,684億円（キャッシュ・イン・フロー）
- ・法人所得税の支払額の増加：-2,985億円（キャッシュ・アウト・フロー）

- ・ラテンアメリカ・ファンドの新規/追加投資：-23億米ドル
- ・WeWorkの優先株式と普通株式を2021年4月に完了した公開買付けで取得：-1,014億円
- ・FY20に非支配株主から取得したZホールディングスとLINEの経営統合により設立された新会社の株式について、FY21Q1に未払いとなっていた同社端数株式の取得代金の支払い：-1,152億円

SVF1およびSVF2による投資の取得による支出 -2兆6,814億円

- ・SVF1：12億米ドルの追加投資
- ・SVF2：232億米ドルの新規/追加の投資

SVF1およびSVF2による投資の売却による収入 +1兆3,658億円

- ・SVF1：DoorDash、Coupang、Uberなどを含む9社の一部株式を売却
- ・SVF2：投資先1銘柄の全売却とKE Holdingsの一部株式を売却

短期有利子負債の収支 -9,083億円

- (SB Northstar) 短期借入金の減少 -9,308億円（純額）
- (SBKK) 短期借入金の減少 -894億円（純額）

有利子負債の収入 +6兆9,550億円

- (SBG) 社債発行による収入 +1兆7,197億円（資金調達を行う当社100%子会社）
- ・アリババ株式マージン・ローン +18.8億米ドル
- ・Tモバイル株式マージン・ローン +26.5億米ドル、ブリッジ・ローン +12.5億米ドル
- ・アリババ株式先渡売買契約の締結 +103.5億米ドル
- ・Tモバイル株式先渡売買契約の締結 +18.1億米ドル
- (SVF1&SVF2) ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーによる借入れと返済
- ・SVF1：借入れ +28.0億米ドル、返済 -4.3億米ドル
- ・SVF2：借入れ +19.0億米ドル、返済 -9.0億米ドル

有利子負債の支出 -4兆2,957億円

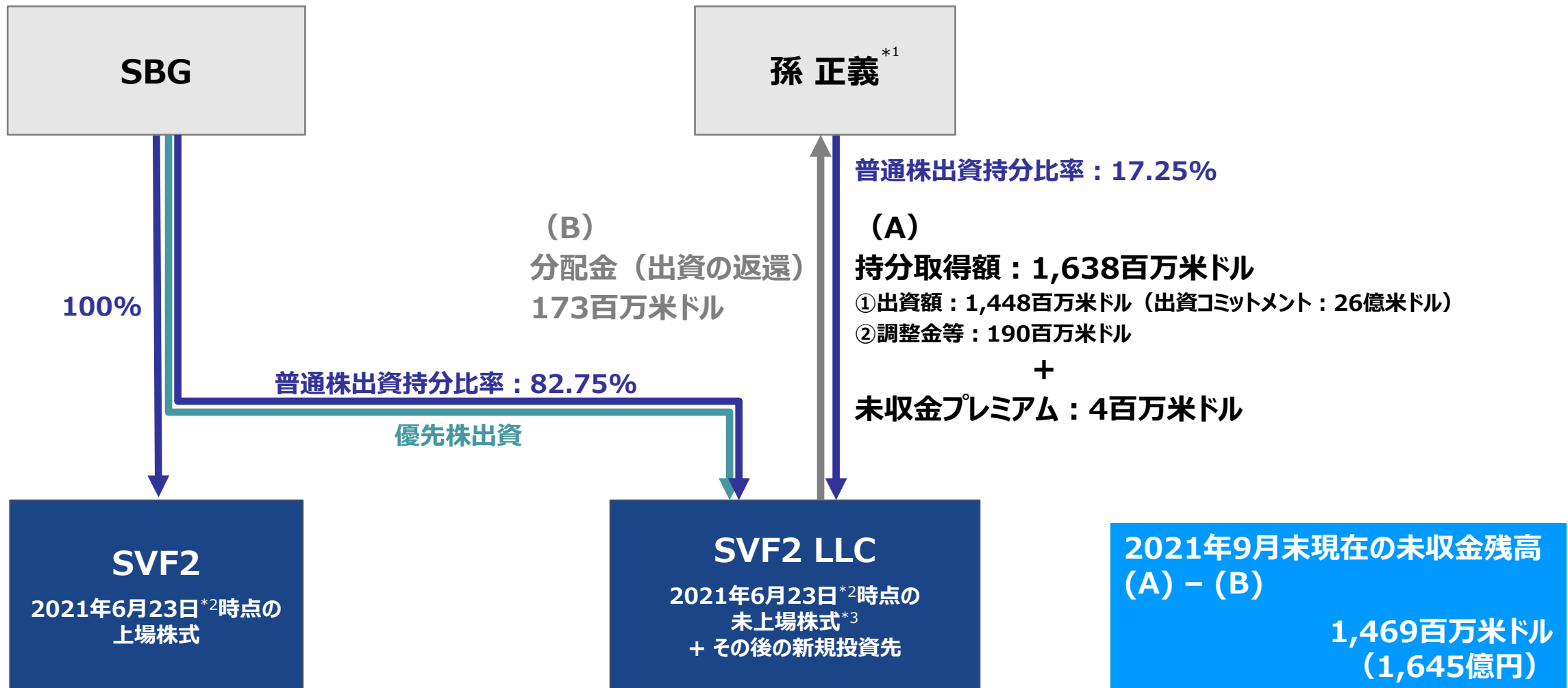
- ・(SB Northstar) アリババ株式マージン・ローン返済 -60.0億米ドル
- ・(資金調達を行う100%子会社) FY20に借入れたTモバイル株式マージン・ローン返済 -43.8億米ドル

セグメント利益 – ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業

(億円)

P/L項目	FY20 Q1-Q2	FY21 Q1-Q2	FY21摘要
SVF1およびSVF2等からの投資損益	14,116	-7,432	
投資の実現損益	1,414	8,625	SVF1：+7,572億円（純額） 投資先1銘柄の全株式とDoorDash、Coupang、Uberなどを含む9社の一部株式の売却 SVF2：+1,053億円（純額） 投資先1銘柄の全株式とKE Holdingsの一部株式の売却
投資の未実現評価損益	12,606	-15,537	
当期計上額	13,420	-5,298	FY21Q2末に保有する投資の未実現評価益(純額) SVF1：-5,424億円 (-4,894百万米ドル) SVF2：+126億円 (+116百万米ドル) ・上場投資先：合計 -12,861百万米ドル ・上場投資先：合計 -3,306百万米ドル ・非上場投資先：合計 +7,967百万米ドル ・非上場投資先：合計 +3,421百万米ドル 詳細はFY21Q2決算短信p20-21参照
過年度計上額のうち実現損益への 振替額	-814	-10,239	FY21に売却した投資に係る未実現評価損益の過年度計上額を「投資の実現損益」に振り替えた金額
投資先からの受取配当金	46	226	
投資に係るデリバティブ関連損益	11	-424	
為替換算影響額	39	-322	
販売費及び一般管理費	-344	-301	SBIA、SVF1とSVF2の管理費用
財務費用	-62	-97	
デリバティブ関連損益（投資損益を除く）	—	14	
SVF1およびSVF2における 外部投資家持分の増減額	-4,575	1,952	SVF1およびSVF2からの投資損益から各ファンドの運営会社に支払われる管理報酬および成功報酬、 各ファンドの営業費用ならびにその他の費用を控除した金額を、持分に応じて外部投資家に分配した成 果分配額および固定分配額の合計
その他の損益	6	-32	
セグメント利益(税引前利益)	9,140	-5,895	

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細は、FY21Q2決算短信p86-87参照。

*1 孫正義以外の経営陣の参加は2021年10月末時点で未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

Appendix

のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S項目	主な内訳	2021/3月末	2021/9月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
のれん*		46,844	47,062				
	アーム	26,216	26,502	—	+286	—	
	SBKK	9,075	9,075	—	—	—	
	LINE	6,279	6,306	—	—	+27	企業結合における暫定評価の修正による増加
	ZOZO	2,129	2,129	—	—	—	
主な無形資産	テクノロジー	3,681	3,512				
	主な内訳						
	アーム	3,617	3,464	-190	+37	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	6,749	6,473				
	主な内訳						
	ZOZO	3,036	2,971	-65	—	—	定額法 償却年数：18-25年
	LINE	2,369	2,254	-66	—	-49	定額法 償却年数：12-18年 その他：企業結合における暫定評価の修正による減少
	アーム	957	910	-57	+10	—	定額法 償却年数：13年
商標権	3,852	5,442				ヤフーによる「Yahoo!」「Yahoo! JAPAN」に関連する日本での商標権などの取得に伴う増加（+1,785億円）を含む	
マネジメント契約	332	295					
フォートレス	332	295	-40	+3	—	定額法 償却年数：3-10年	

*SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。

SB Northstarのデリバティブ価格感応度（FY21Q2末時点）

SB Northstarにおける上場株式の取得に係るオプション、トータル・リターン・スワップおよびフォワード契約において、他のすべての変数が一定であると仮定した上で、原資産の市場価格が2021年9月30日から変動した場合の税引前利益に与える影響は、以下の通り。

(億円)

	期末日時点の 公正価値 (マイナスは負債)	市場価格 変動の仮定	仮定考慮後の 見積公正価値 (マイナスは負債)	税引前利益への 影響	想定元本
資産運用子会社における 上場株式に係る 買建コールオプション	1,291	30%増加	2,698	1,407	5,453
		10%増加	1,730	439	
		10%減少	897	-394	
		30%減少	305	-985	
資産運用子会社における 上場株式に係る トータル・リターン・スワップ取引	-0.4	30%増加	0.4	0.8	3.1
		10%増加	-0.1	0.3	
		10%減少	-0.7	-0.3	
		30%減少	-1.2	-0.8	
資産運用子会社における 上場株式に係る 買建フォワード契約	-17	30%増加	633	650	2,185
		10%増加	199	217	
		10%減少	-234	-217	
		30%減少	-668	-650	